



第75期

第2四半期(中間)事業報告書

2018年4月1日▶2018年9月30日



環境計測

医療関連計測

東亜ディーケーケー 株式会社

証券コード：6848

株主の皆様へ



代表取締役社長 高橋俊夫

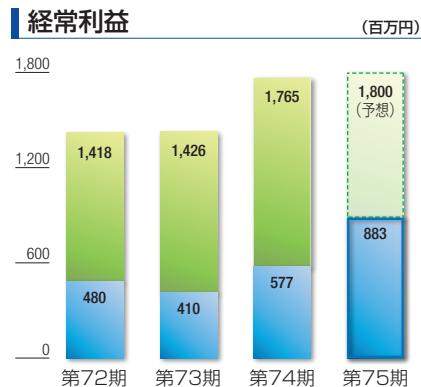
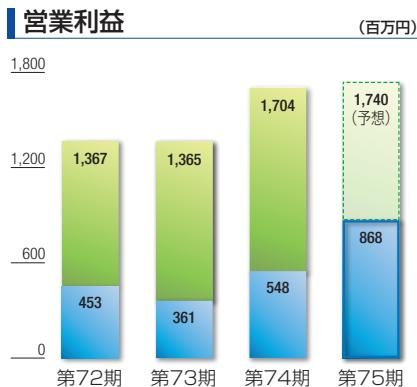
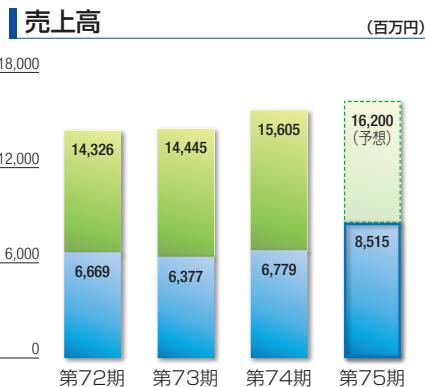
第75期第2四半期（中間）事業報告書をお届けするにあたり、株主の皆様には平素のご支援に対し心から御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や設備投資が改善するなど、緩やかな景気回復が続きましたが、海外においては、貿易摩擦や地政学リスク等により先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、国内では企業の設備投資が堅調に推移する中、計測機器市場の回復が続く、また医療機器市場も拡大傾向にあります。海外におきましても、中国を中心としたアジア地区での環境規制強化に伴い旺盛な需要が続いております。

連結財務ハイライト

■ 第2四半期 ■ 通期 ■ 予想



このような状況のもと、当社グループは第2次HYBRID経営計画の最終年度として、当初の中期計画を上回る売上と利益の達成を目指しております。4月1日付でメタウォーター社から譲り受けた水道用水質計の事業展開、そして中国の需要増加に対応するための生産効率化と生産能力の増強やアジア大規模展示会への積極出展によるブランド力向上等に注力しました。

利益面におきましては、固定費の増加や原材料コスト増、売上構成の変化による売上原価率上昇の減益要因がございましたが、売上高の増加効果により増益とすることができました。コスト削減、生産性向上など体質強化の取り組みを引き続き進めてまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、主力の環境・プロセス分析計の中国向け輸出の大幅な

増加と国内販売の順調な進捗、医療関連機器の生産拡大等により、売上高は8,515百万円（前年同期比25.6%増）となりました。利益につきましては、営業利益は868百万円（前年同期比58.3%増）、経常利益は883百万円（前年同期比52.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は572百万円（前年同期比59.7%増）となりました。

ここに永年に亘る株主の皆様のご温かく力強いご支援と、お客様、お取引先等全てのステークホルダーの皆様のご支援に改めて厚く感謝申し上げる次第であります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますよう懇願申し上げます。

2018年12月

■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)



■ 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)



■ 連結総資産 ■ 連結純資産

■ 総資産／純資産 (百万円)



分野別売上高の概況

計測機器事業

売上高 **8,386百万円** (前年同期比 26.1%増)

● 環境・プロセス分析機器

売上高 **3,841百万円** (前年同期比 59.9%増)



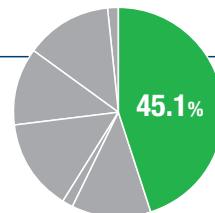
法規制に対応した環境用水質及び大気の監視、安心・安全でおいしい水道水の供給、そのほか水処理を必要とするあらゆる業界の生産、品質管理プロセスに導入されています。

この分野は、基本プロセス計測器、環境用大気測定装置、煙道排ガス用分析計、ボイラー水用分析装置、上下水道用分析計、環境用水質分析計、石油用分析計等であります。

環境用水質分析計において、中国政府の環境規制強化等により輸出が大きく伸張したことに加え、国内では更新需要の順調な獲得、上下水道用分析計やボイラー水用分析装置の好調な販売により、売上高は前年同期比59.9%増となりました。



全窒素・全りん/
COD自動測定装置



水道水用水質自動測定装置

● 科学分析機器

売上高 **1,037百万円** (前年同期比 8.6%増)



大学や試験研究機関、製造現場、化学、製薬、食品、農業等あらゆる分野の水質測定に使用されています。

この分野は、ラボ用分析機器、ポータブル分析計、医療関連機器等であります。

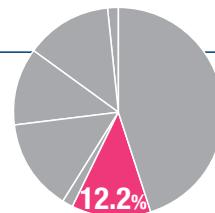
医療関連機器の主要製品である粉末型透析用剤溶解装置は、透析装置システムの主要メーカーに標準採用されており、前年度下期から稼動した新生産棟での新規契約先向け増産分が寄与しました。またラボ用分析機器の販売も好調に推移し、売上高は前年同期比8.6%増となりました。



卓上型水質計



人工臓器用粉末型透析用剤溶解装置



● 産業用ガス検知警報器

売上高 **156**百万円 (前年同期比 14.2%減)



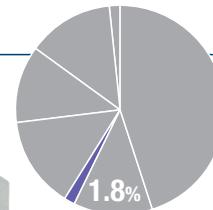
ガス貯蔵場所、製造ラインの可燃性ガスや有毒ガスの漏洩を連続監視し、安全な作業環境を提供しています。

この分野は、バイオニクス機器株式会社が製造・販売する産業用ガス検知警報器であります。

国内での販売が減少し、前年同期比14.2%減となりました。



毒性ガス検知警報器



● 電極・標準液

売上高 **1,133**百万円 (前年同期比 6.2%増)

● 保守・修理

売上高 **1,010**百万円 (前年同期比 3.2%増)

● 部品・その他

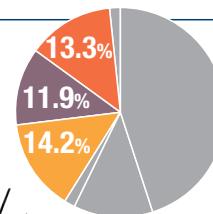
売上高 **1,208**百万円 (前年同期比 13.6%増)

これらの分野は、環境・プロセス分析機器、科学分析機器の分野における全製品群の補用品類、現地調整・定期点検及び修理、リペアパーツ等に該当するものであります。

機器販売の増加に伴い、これらアフターサービス分野の売上高は全体で前年同期比7.8%増となりました。



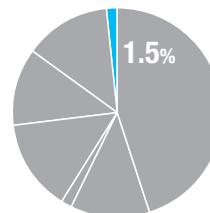
電極



不動産賃貸事業

売上高 **129**百万円 (前年同期比 1.8%減)

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っております。当事業の売上高は129百万円となりました。



本社隣接の賃貸ビル

TOPICS

水道用水質計のラインアップに新たに5機種が加わりました

2017年10月2日付公表の通り、2018年4月1日にメタウォーター株式会社から水道用水質計事業の譲渡が完了し、半年の準備期間を経て、10月1日より本格的に販売を開始しました。上水道分野に専門性の高いこれらの製品を加え、幅広いニーズに対応して事業強化を図ります。



事業譲渡式：
メタウォーター株式会社 中村社長（右）



ハイブリッド形
微粒子カウンタ



卓上型
ハイブリッド微粒子計



トリハロメタン計



高感度
濁度計



水質安全
モニタ

アジアの大規模展示会へ積極参加

2018年度上期は、中国及びシンガポールにて開催されたアジア最大級規模の展示会に出展し、盛況を博しました。これからも海外販売代理店網を拡充するとともに、当社製品の理解促進とブランド力向上に努め、事業拡大を図ります。

2018年5月



IE EXPO 2018
(第19回中国環境博覧会)

6月



CIEPEC 2018
(第16回中国国際環境保護展示会・会議)

7月



SIWW2018
(シンガポール国際水週間・水エキスポ)

CSRの取り組み

健康経営の推進： 健康企業宣言を行いました

2018年9月12日付で健康保険組合連合会に健康企業宣言しました。従業員が健康で活気ある職場づくりを目指し、職場全体で健康管理に取り組みます。食・運動・禁煙・心の健康の4つの分野で、健康経営や健康づくりを推進してまいります。



彩の国オープンファクトリー in 狭山 見学受け入れ

2018年10月、彩の国工業団地連携協議会主催の「彩の国オープンファクトリー in 狭山 2018」から25名の見学者をお迎えしました。

会社・主要製品の紹介の後、ラボ用分析機器の実操作や、最新の試験設備、環境大気モニタリングステーション、医療関連機器の生産現場などを見学いただきました。



株主優待制度のご案内

毎年9月末現在の株主名簿に記載された100株以上をご所有の株主様に、社会貢献型寄付金付クオカードを贈呈しております。クオカードをご利用いただくことで、当社から使用額の一部を（公社）国土緑化推進機構が運営する「緑の募金」へ寄付いたします。（株主様には全額お使いいただけます。）

前期分につきましては、7月に寄付させていただきます。株主の皆様のご協力に感謝いたします。

◎株主ご優待の基準及び内容

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	寄付金付クオカード500円分
500株以上1,000株未満	寄付金付クオカード1,000円分
1,000株以上	寄付金付クオカード2,000円分

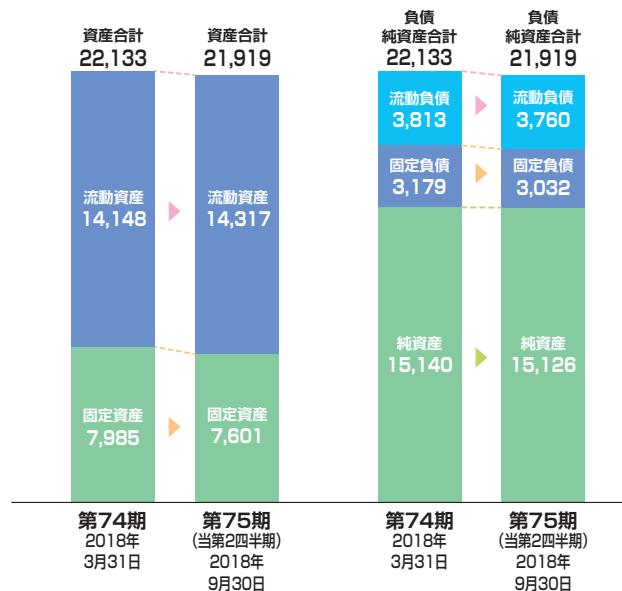
◎贈呈の時期及び方法

年1回、毎年12月に第2四半期（中間）事業報告書に同封してご送付いたします。

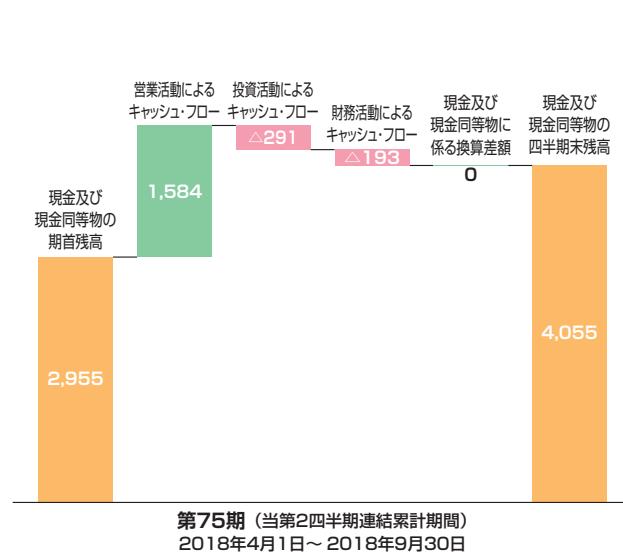


第2四半期連結財務データ

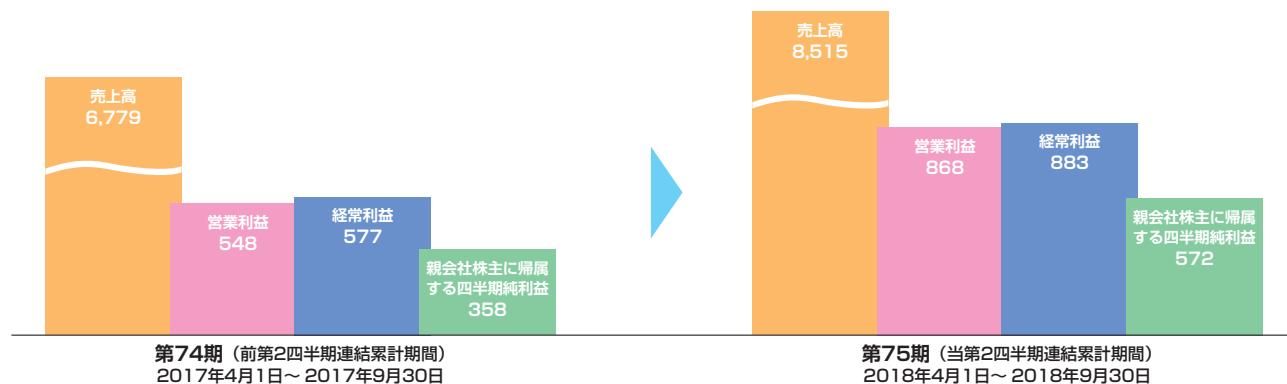
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



第2四半期連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度	当第2四半期
	2018年3月31日現在	連結会計期間 2018年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	14,148	14,317
固定資産	7,985	7,601
有形固定資産	4,771	4,711
無形固定資産	182	132
投資その他の資産	3,031	2,757
資 産 合 計	22,133	21,919
(負債の部)		
流動負債	3,813	3,760
固定負債	3,179	3,032
負 債 合 計	6,993	6,792
(純資産の部)		
株主資本	13,964	14,239
資本金	1,842	1,842
資本剰余金	1,297	1,297
利益剰余金	10,836	11,111
自己株式	△11	△11
その他の包括利益累計額	1,175	886
その他有価証券評価差額金	1,322	1,024
退職給付に係る調整累計額	△146	△138
純 資 産 合 計	15,140	15,126
負 債 純 資 産 合 計	22,133	21,919

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期	当第2四半期
	連結累計期間 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	連結累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
売 上 高	6,779	8,515
売 上 原 価	4,059	5,357
売 上 総 利 益	2,720	3,158
販売費及び一般管理費	2,171	2,289
営 業 利 益	548	868
営 業 外 収 益	34	26
営 業 外 費 用	5	11
経 常 利 益	577	883
特 別 利 益	-	0
特 別 損 失	0	0
税金等調整前四半期純利益	577	882
法 人 税 等	218	310
四 半 期 純 利 益	358	572
親会社株主に帰属する四半期純利益	358	572

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期	当第2四半期
	連結累計期間 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	連結累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	976	1,584
投資活動によるキャッシュ・フロー	△664	△291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△312	△193
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額	△0	1,100
現金及び現金同等物の期首残高	3,225	2,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,224	4,055

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況 (2018年9月30日現在)

- 商号 東亜ディーケーケー株式会社
- 創立 1944年9月19日
- 役員

代表取締役社長	高	橋	俊	夫
取締役会長	山	守	康	夫
取締役副社長	玉	井		亨
常務取締役	赤	沢	真	一
取締役	山	下	和	人
取締役	松	野	侶	夫
取締役	伊	東		哲
取締役	中	島	信	寿
取締役	丸		貞	克
取締役(社外)	田	中	健	一
取締役(社外)	大	野		博
常勤監査役	柳	下	耕	一
常勤監査役(社外)	吉	田		壽
監査役(社外)	富	山	恭	道
監査役(社外)	米	澤	廣	行

- 資本金 18億4,248万1千円
- 従業員数 352名(連結 634名)
- 執行役員

岡	林	充	洋
茂	木		隆
嘉	津	誠	治
田	野	倉	夫
岸	川	和	夫
東	海	則	夫
魚	林	正	男
谷	次	泰	介
	山		進

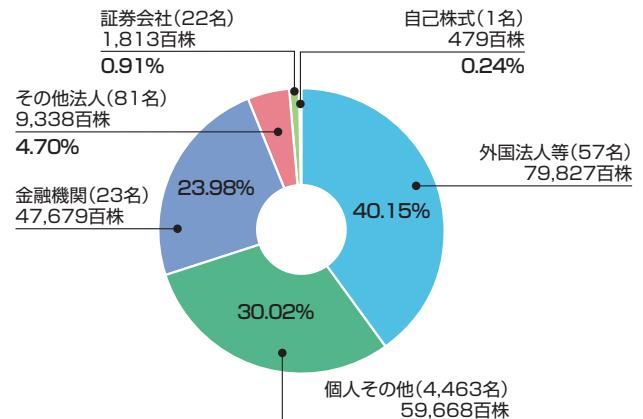
株式の状況 (2018年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 50,000,000株
- 発行済株式の総数 19,880,620株
- 株主数 4,647名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
ハック・カンパニー	66,590	33.58
明治安田生命保険相互会社	10,500	5.29
山下直	10,471	5.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,293	4.18
株式会社みずほ銀行	4,625	2.33
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	4,460	2.25
株式会社三菱UFJ銀行	4,192	2.11
佐々木輝男	3,926	1.98
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,896	1.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,792	1.41

1. 持株数は、百株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式(47,943株)を控除して計算しております。
3. 佐々木輝男氏は、2018年2月19日に逝去されましたが、名義書換未了のため、株主名簿上の名義で記載しております。

- 所有者別分布状況(発行済株式の総数に対する割合)



ネットワーク

● 拠点一覧



- 本社
- 支社・営業所
- 事務所
- 事業所
- サービスセンター(SC)
- ▲ 関連サービス会社

- 本社 ■
- 大阪支社 ●●
- 札幌営業所 ●
- 仙台営業所 ●●
- 千葉営業所 ●●
- 神奈川営業所 ●●
- 静岡営業所 ●●
- 名古屋営業所 ●●
- 岡山営業所 ●●
- 広島営業所 ●●
- 山口営業所 ●●
- 四国営業所 ●●
- 九州営業所 ●●
- 長崎事務所 ○
- 狭山テクニカルセンター・
開発研究センター・ ■
- 医療関連機器生産棟
- 東京エンジニアリングセンター ■

本社
 狭山テクニカルセンター
 開発研究センター・医療関連機器生産棟
 東京エンジニアリングセンター
 大阪支社
 札幌営業所
 仙台営業所
 千葉営業所
 神奈川営業所
 静岡営業所
 名古屋営業所
 岡山営業所
 広島営業所
 山口営業所
 四国営業所
 九州営業所
 長崎事務所
 ソウル連絡事務所

〒169-8648	東京都新宿区高田馬場1-29-10	TEL 03-3202-0211
〒350-1388	埼玉県狭山市北入曽613	TEL 04-2957-6151
〒207-0022	東京都東大和市桜が丘2-214	TEL 042-563-5551
〒530-0047	大阪市北区西天満3-6-28オクタス西天満ビル	TEL 06-6312-5100
〒060-0806	札幌市北区北6条西6-2福徳ビル	TEL 011-726-9859
〒980-0022	仙台市青葉区五橋2-1-4仙台五橋ビル	TEL 022-723-5734
〒290-0038	千葉県市原市五井西2-2-11	TEL 0436-23-7531
〒220-0021	横浜市西区桜木町5-26-3桜木町日本堂ビル	TEL 045-222-1361
〒422-8036	静岡県駿河区敷地2-21-1コーポ汐入	TEL 054-236-0106
〒460-0022	名古屋市中区金山3-8-18プレアール名古屋金山	TEL 052-324-6335
〒710-0824	岡山県倉敷市白楽町593-1亀山総合ビル	TEL 086-423-5181
〒733-0002	広島市西区楠木町1-9-27第3コーポ大場	TEL 082-297-7370
〒745-0073	山口県周南市代々木通1-30山陽マテリアルビル	TEL 0834-27-2707
〒760-0055	香川県高松市観光通2-2-15第二ダイヤビル	TEL 087-831-3450
〒802-0001	北九州市小倉北区浅野2-1-21 駅西幹線ビル	TEL 093-551-2727
〒850-0066	長崎市大浜町846-20	TEL 095-865-0921
Room 1210, Seoul Forest IT Castle, 130 Gwangnaru-ro, Seongdong-gu, Seoul, Korea	柳林TECH株式会社社内	TEL 010-82-2-6310 -6380

● グループ会社

山形東亜DKK株式会社
 岩手東亜DKK株式会社
 アリス東亜DKK株式会社
 東亜DKKアナリティカ株式会社
 バイオニクス機器株式会社
 東亜DKKサービス株式会社

〒996-0053	山形県新庄市大字福田字福田山711-109	TEL 0233-23-5011
〒028-0534	岩手県遠野市綾織町みさ崎9地割9-3	TEL 0198-62-5800
〒350-1388	埼玉県狭山市北入曽613	TEL 04-2957-7141
〒207-0022	東京都東大和市桜が丘2-214	TEL 042-567-2727
〒207-0004	東京都東大和市清水6-1254-2	TEL 042-565-1200
〒207-0022	東京都東大和市桜が丘2-214	TEL 042-563-5643

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日（その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。）
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部（証券コード 6848）
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店 プラネットブース(株式会社みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店(*) (*)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金の お支払	みずほ信託銀行株式会社(*)及び株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります) (*)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL (<https://www.toadkk.co.jp/ir/notification.html>)

IR情報のご案内 決算情報などのIR関連情報をタイムリーに提供しておりますのでご活用ください。

1 TOPページ



<https://www.toadkk.co.jp/>

2 IR情報



3 個人投資家の皆様へ



<https://www.toadkk.co.jp/ir/individual.html>